

報道関係者 各位

令和2年9月15日
(照会先)
全国健康保険協会山形支部
企画総務グループ 菅野・稲葉
電話：023-629-7226

山形支部の健診受診率、全国第1位 ～被保険者は7年連続、被扶養者は10年連続～

協会けんぽでは、病気の早期発見を目的に、35歳以上の被保険者の方を対象に「生活習慣病予防健診」を、40歳以上の被扶養者の方を対象に「特定健康診査」を実施しております。このたび令和元年度の健診受診率について取り纏めましたので公表いたします。

山形支部における令和元年度の被保険者を対象とした健診の受診率は84.6%、被扶養者を対象とした健診は41.1%となっており、共に全国第1位の結果となりました。

被保険者を対象とした健診は平成25年度より7年連続、被扶養者を対象とした健診は平成22年度より10年連続で第1位となっており、全国的にみても非常に高い受診率を長年維持しております。

【直近5年間の被保険者を対象とした健診の受診率（支部別）】

《平成27年度》			《平成28年度》			《平成29年度》			《平成30年度》			《令和元年度》		
順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率
1	山形	79.9	1	山形	79.8	1	山形	81.3	1	山形	82.4	1	山形	84.6
2	山梨	72.4	2	山梨	72.8	2	山梨	73.5	2	新潟	76.4	2	新潟	77.5
3	島根	69.2	3	宮城	71.7	3	富山	72.8	3	山梨	74.5	3	大分	76.8
全国		52.6	全国		54.8	全国		56.0	全国		58.0	全国		60.0

【直近5年間の被扶養者を対象とした健診の受診率（支部別）】

《平成27年度》			《平成28年度》			《平成29年度》			《平成30年度》			《令和元年度》		
順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率
1	山形	37.7	1	山形	38.0	1	山形	39.7	1	山形	39.2	1	山形	41.1
2	山梨	36.1	2	山梨	36.8	2	山梨	37.3	2	山梨	38.9	2	山梨	40.4
3	宮城	30.2	3	宮城	31.4	3	宮城	32.2	3	石川	33.0	3	滋賀	34.3
全国		21.0	全国		22.2	全国		23.2	全国		24.4	全国		25.5

健診受診率は引き続き上昇傾向に

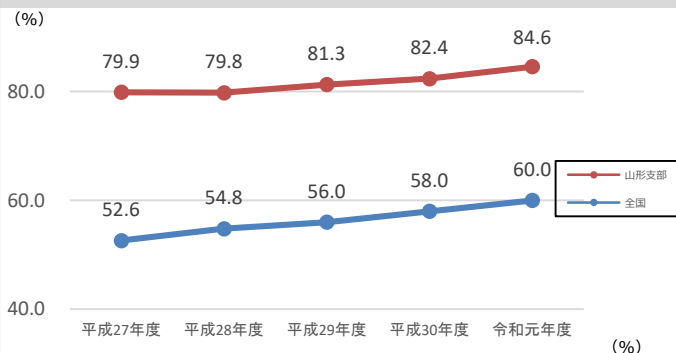
健診の受診率は、全国的に上昇傾向にあります。

山形支部においては、被保険者・被扶養者共に全国トップの受診率を示しておりますが、受診率も上昇傾向となっております。

なかでも、平成30年度と令和元年度を比較すると、被保険者を対象とした健診については全国平均で約2%、山形支部で約2.2%の増加となっており、被扶養者を対象とした健診については全国平均で約1.1%、山形支部で約1.9%の増加となっております。

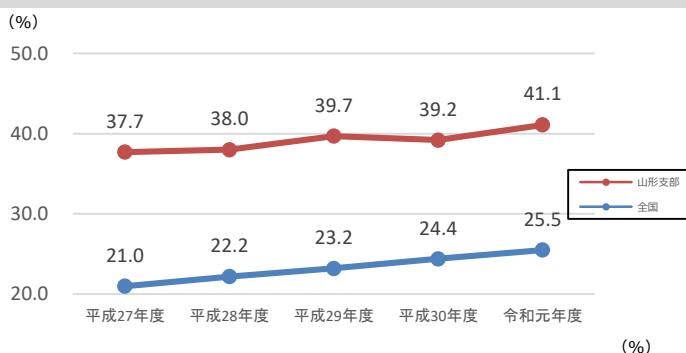
山形支部においては元々健診受診率が高い水準にありながらも、高い伸び率を示していることが分かります。

【山形支部及び全国の被保険者を対象とした健診の受診率比較】



	山形	全国	差
平成27年度	79.9	52.6	27.3
平成28年度	79.8	54.8	25.0
平成29年度	81.3	56.0	25.3
平成30年度	82.4	58.0	24.4
令和元年度	84.6	60.0	24.6

【山形支部及び全国の被扶養者を対象とした健診の受診率比較】



	山形	全国	差
平成27年度	37.7	21.0	16.7
平成28年度	38.0	22.2	15.8
平成29年度	39.7	23.2	16.5
平成30年度	39.2	24.4	14.8
令和元年度	41.1	25.5	15.6

※被扶養者の健診受診率は約4割に留まっていますが、実際は、協会けんぽの健診を受けていないだけで、パート先等の勤め先で労働安全衛生法の定期健康診査等を受けている場合も考えられます。

労働安全衛生法の定期健康診査を受診した場合、協会では健診結果データの提供がなかった場合はその健診結果を把握できないため、受診率として算定することができません。

健康を維持していただくために

近年、がんや糖尿病等の生活習慣病の有病者や予備群が増加しています。

疾病全体に占めるがん、脳血管疾患、糖尿病等の生活習慣病の割合は増加し、死亡原因でも生活習慣病が約6割を占めている状況です。

このような状況下において、生活習慣病を引き起こすメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した検査を行う生活習慣病予防健診・特定健康診査を受診することは、ご自身の生活習慣を改善し、疾病発症の予防・早期発見を行ううえで非常に重要です。

山形支部では今後もさらなる受診率向上のために、健診受診の重要性について広く周知するとともに、市町村や健診機関との連携した取り組みについても推進してまいります。

山形支部の健診受診率が全国トップであることと健診受診の重要性について、ぜひ報道関係各所で取り扱っていただきますようお願いいたします。

協会けんぽでは、加入者の皆様の健康の維持・増進を図るため、35歳から74歳までの被保険者の方を対象に、「生活習慣病予防健診」を実施しております。

また、40歳以上の加入者（被保険者・被扶養者）に対して、メタボリックシンドロームに着目した健診（特定健康診査）を実施しています。

被保険者を対象とした健診受診率のバックデータ

健康保険組合解散による協会けんぽへの編入等があったため、協会けんぽ山形支部の被保険者は増加傾向にあり、それに伴い健診対象者も年々増加しています。

	対象者数(A)	受診者数(B)	受診率 (B)/(A)
平成27年度	145,304	116,169	79.9
平成28年度	153,992	122,832	79.8
平成29年度	158,742	129,096	81.3
平成30年度	162,380	133,867	82.4
令和元年度	166,383	140,687	84.6

被扶養者を対象とした健診受診率のバックデータ

	対象者数(A)	受診者数(B)	受診率 (B)/(A)
平成27年度	41,232	15,527	37.7
平成28年度	42,092	15,999	38.0
平成29年度	42,070	16,681	39.7
平成30年度	41,345	16,188	39.2
令和元年度	40,773	16,756	41.1

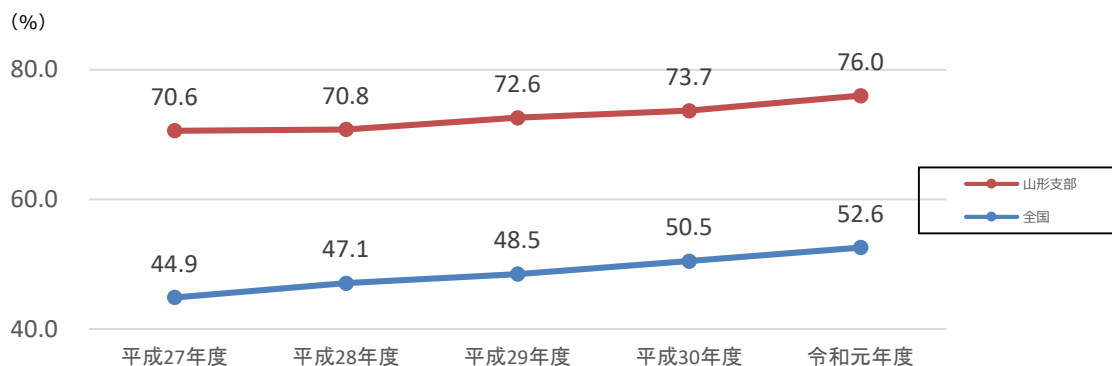
山形支部の加入者数の推移

	被保険者数	被扶養者数
平成27年度	235,694	150,983
平成28年度	244,588	153,820
平成29年度	247,818	151,761
平成30年度	249,205	148,521
令和元年度	251,028	145,699

【直近5年間の健診受診率（被保険者・被扶養者合計の健診受診率）】

「平成27年度」			「平成28年度」			「平成29年度」			「平成30年度」			「令和元年度」		
順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率
1	山形	70.6	1	山形	70.8	1	山形	72.6	1	山形	73.7	1	山形	76.0
2	山梨	63.8	2	山梨	64.6	2	山梨	65.5	2	新潟	67.0	2	山梨	68.9
3	島根	60.0	3	宮城	62.2	3	富山	63.5	3	山梨	66.8	3	新潟	68.4
全国		44.9	全国		47.1	全国		48.5	全国		50.5	全国		52.6

【山形支部及び全国の健診受診率比較】

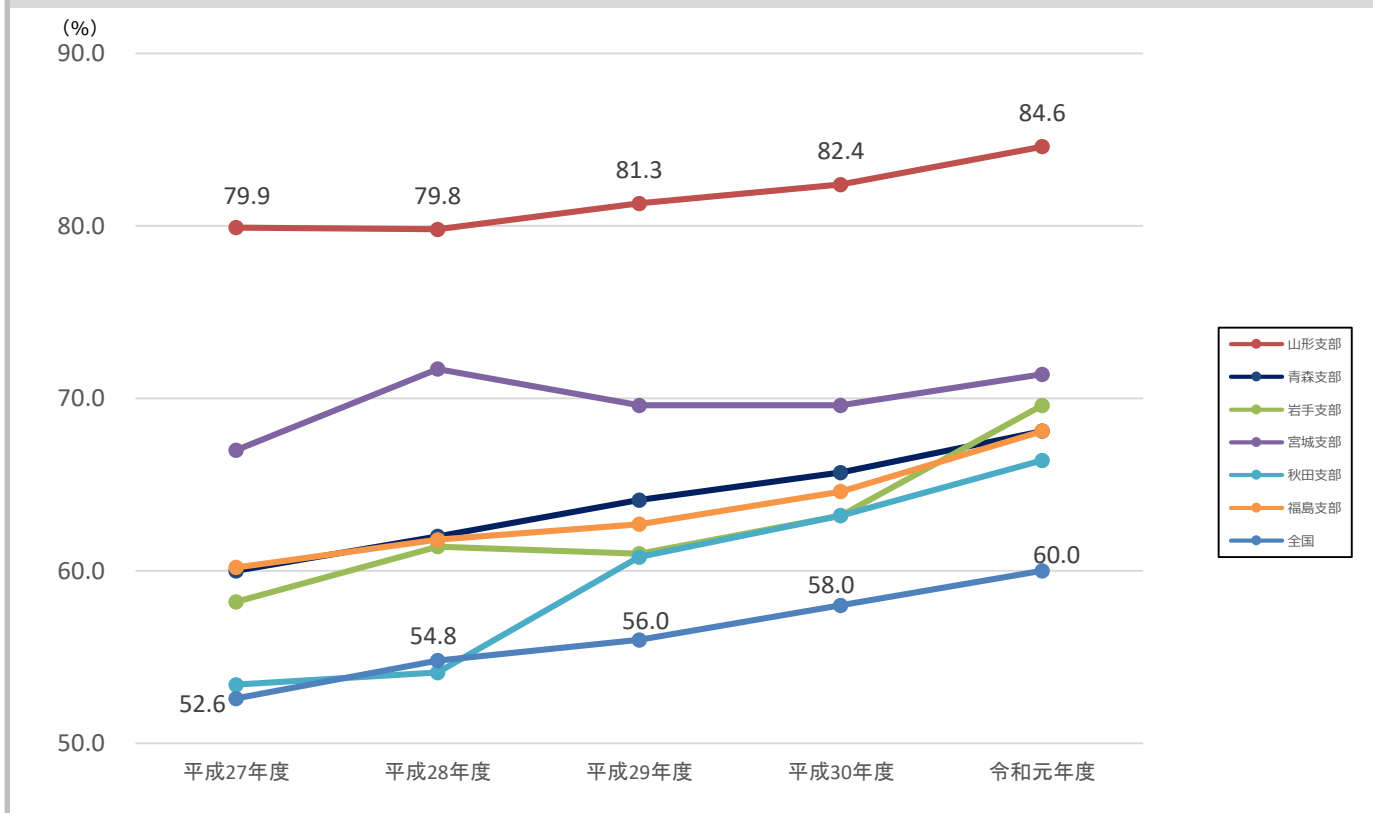


	山形	全国
平成27年度	70.6	44.9
平成28年度	70.8	47.1
平成29年度	72.6	48.5
平成30年度	73.7	50.5
令和元年度	76.0	52.6

【直近5年間の被保険者を対象とした健診の受診率（支部別・東北地方のみ）】

「平成27年度」			「平成28年度」			「平成29年度」			「平成30年度」			「令和元年度」		
順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率
1	山形	79.9	1	山形	79.8	1	山形	81.3	1	山形	82.4	1	山形	84.6
5	宮城	67.0	3	宮城	71.7	8	宮城	69.6	9	宮城	69.6	10	宮城	71.4
15	福島	60.2	18	青森	62.0	15	青森	64.1	14	青森	65.7	14	岩手	69.6
16	青森	60.0	19	福島	61.8	20	福島	62.7	19	福島	64.6	15	青森	68.1
19	岩手	58.2	23	岩手	61.4	26	岩手	61.0	20	秋田	64.0	21	秋田	66.4
34	秋田	53.4	37	秋田	54.1	27	秋田	60.8	23	岩手	63.2	23	福島	65.7
全国		52.6	全国		54.8	全国		56.0	全国		58.0	全国		60.0

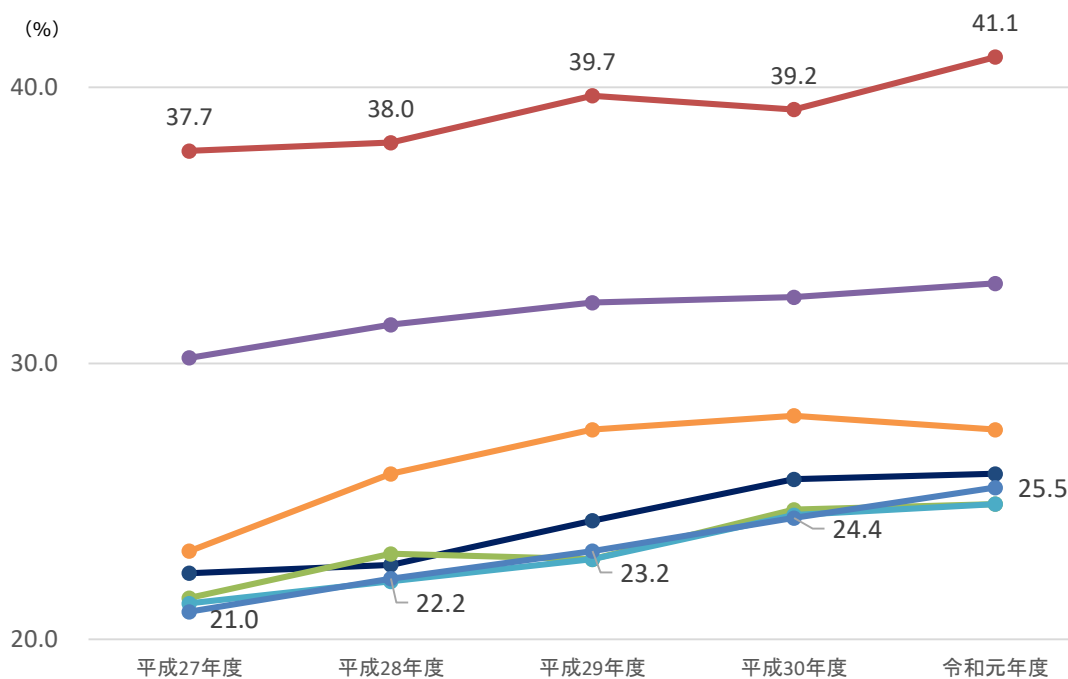
【直近5年間の被保険者を対象とした健診の受診率比較（支部別・東北地方のみ）】



【直近5年間の被扶養者を対象とした健診の受診率（支部別・東北地方のみ）】

「平成27年度」			「平成28年度」			「平成29年度」			「平成30年度」			「令和元年度」		
順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率	順位	支部	受診率
1	山形	37.7	1	山形	38.0	1	山形	39.7	1	山形	39.2	1	山形	41.1
3	宮城	30.2	3	宮城	31.4	3	宮城	32.2	4	宮城	32.4	5	宮城	32.9
16	福島	23.2	13	福島	26.0	11	福島	27.6	12	福島	28.1	14	福島	27.6
19	青森	22.4	19	岩手	23.1	19	秋田	24.6	19	青森	25.8	22	青森	26.0
23	岩手	21.5	20	青森	22.7	20	青森	24.3	25	岩手	24.7	24	秋田	25.5
24	秋田	21.3	24	秋田	22.1	27	岩手	22.9	27	秋田	24.5	29	岩手	24.9
全国		21.0	全国		22.2	全国		23.2	全国		24.4	全国		25.5

【直近5年間の被扶養者を対象とした健診の受診率比較（支部別・東北地方のみ）】



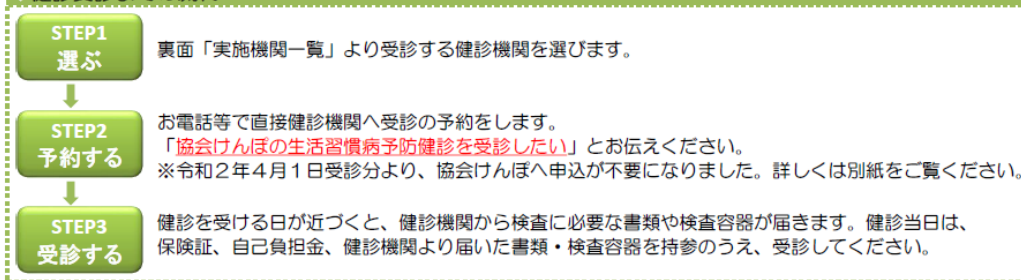
生活習慣病予防健診の検査項目

「生活習慣病予防健診」は、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく「特定健康診査」の項目及び労働安全衛生法で定められた「定期健康診査」の項目がすべて含まれています。

また、がん検診の項目を含んでいるのが特徴です。最高額7,169円で受診することが可能です。

お申込みに際しては、健診機関に予約するのみです（令和元年度までは協会けんぽへの申込書の提出が必要でしたが、今年度より不要となりました）。

◆健診受診までの流れ



健診の種類	検査の内容	補助対象年齢	自己負担金
一般健診	●診察等 / 問診、視診、触診、聴打診などを行います	35歳～74歳 (560.4.2生～74歳)	7,169円 (協会けんぽの補助なしで受診した場合：18,865円)
	●身体計測 / 身長、体重、腹囲、視力、聴力を測ります		
	●血圧測定 / 血圧を測り、循環器系の状態を調べます		
	●尿検査 / 腎臓、尿路の状態や糖尿病などを調べます		
	●血液検査 / 動脈硬化、肝機能などの状態や糖尿病、痛風などを調べます		
	●心電図検査 / 不整脈や狭心症などの心臓に関わる病気を調べます		
	●便潜血反応検査 / 大腸からの出血を調べます	75歳の誕生日以降は受診できません	
	●胸部レントゲン検査 / 肺や気管支の状態を調べます		
	●胃部レントゲン検査 / 食道や胃、十二指腸の状態を調べます		
	※上記項目は生活習慣病の予防に必要な検査項目のため、すべて受診していただくようになっています。		
	●眼底検査 (医師が必要と判断した場合のみ実施する検査です)		79円

一般健診に追加して受診できる健診（単独受診はできません）

	検査の内容	補助対象年齢	自己負担金
付加健診	●尿沈渣顕微鏡検査	一般健診を受診する方で 40歳の方(555.4.2～556.4.1生) 50歳の方(545.4.2～546.4.1生)	4,802円
	●血液学的検査(血小板数、末梢血液像)		
	●生化学的検査(総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、アミラーゼ、LDH)		
	●眼底検査 ●肺機能検査 ●腹部超音波検査		
乳がん検診	●問診 ●乳房エックス線検査	一般健診を受診する方で 40歳～74歳の偶数年齢の女性	50歳以上 1,086円
	視診・触診 医師が必要と判断した場合のみ実施する検査です		40～48歳 1,686円
子宮頸がん検診	●問診 ●細胞診	一般健診を受診する方で 36歳～74歳の偶数年齢の女性	1,039円
肝炎ウイルス検査	●HCV抗体検査 肝炎ウイルス検査は、健診当日に健診機関窓口でお申し込みください ●HBs抗原検査	一般健診を受診する方で過去にC型肝炎ウイルス検査を受けたことがない方	624円

がん検査の項目

※ 対象年齢は、2021年3月31日現在の年齢です。

※ 健診料金は健診機関によって異なります。上記は上限額ですので、各健診機関の料金は直接健診機関へお問い合わせください。

※ 受診時に協会けんぽの加入者であることが必要です。保険証に記載の「資格喪失予定年月日」以降は受診できません。

※ この健診は、健康保険の被保険者（ご本人）様が受けられる健診です。40歳以上の被扶養者（ご家族）様へは「特定健康診査受診券（セット券）」と「健診のご案内」をご自宅あてに黄色い封筒で郵送します。